

テーマ：聖書の教えている霊的リーダーとはどのような存在か

※ヨハネ 13:34-35

「あなたがたに新しい戒めを与えましょう。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。もし互いの間に愛があるなら、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、すべての人が認めるのです。」

○監督とその資格⑩：温和で(3c)

1. 定義

「温和な人とは他人が犯した過ちに報復しようとせず、自分の権利や法律を字義通りに要求しない人物である。」
(アレキサンダー・ストラウク師)

2. 重要性

※3 ヨハネ 9-10

「私は教会に対して少しばかり書き送ったのですが、彼らの中でかしらになりたがっているデオテレペスが、私たちの言うことを聞き入れません。それで、私が行ったら、彼のしている行為を取り上げるつもりです。彼は意地悪いことばで私たちがのをのしり、それでもあきたらずに、自分が兄弟たちを受け入れないばかりか、受け入れたいと思う人々の邪魔をし、教会から追い出しているのです。」

3. 適応

※ピリピ 4:5

「あなたがたの寛容な心を、すべての人に知らせなさい…」

a) 「知らせなさい」(ギリシャ語：ギノスコ)

b) 「全ての人」

※ルカ 23:34

「そのとき、イエスはこう言われた。「父よ。彼らをお赦してください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。」」

※1 ペテロ 2:24

「そして自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。」

○監督とその資格⑪：争わず(3d)

1. 定義

「“争い好きな人”とは言葉(恐らく、身体的のものも含む)のファイターです。この人物は議論好きで、欲深く、好戦的です。パウロが教会のリーダーに求めていたのは、あらゆる形式での脅しや争いをしない、温和な態度でした。」

2. 重要性

※箴言 18:6

「愚かな者のくちびるは争いを起こし、その口はむち打つ者を呼び寄せる。」

※箴言 20:3

「争いを避けることは人の誉れ、愚か者はみな争いを引き起こす。」

※箴言 6:16-19

「主の憎むものが六つある。いや、主ご自身の忌みきらうものが七つある。高ぶる目、偽りの舌、罪のない者の血を流す手、邪悪な計画を細工する心、悪へ走るに速い足、まやかしを吹聴する偽りの証人、兄弟の間に争いをひき起こす者。」

※テトス 3:1-2

「あなたは彼らに注意を与えて、支配者たちと権威者たちに服従し、従順で、すべての良いわざを進んでする者とならせなさい。また、だれをもそしらず、争わず、柔和で、すべての人に優しい態度を示す者とならせなさい。」

※ローマ 12:18

「あなたがたは、自分に関する限り、すべての人と平和を保ちなさい。」

3. 適応

※マタイ 18:15

「また、もし、あなたの兄弟が罪を犯したなら、行って、ふたりだけのところで責めなさい。もし聞き入れたら、あなたは兄弟を得たのです。」

※マタイ 5:23-24

「だから、祭壇の上に供え物をささげようとしているとき、もし兄弟に恨まれていることをそこで思い出したなら、供え物はそこに、祭壇の前に置いたままにして、出て行って、まずあなたの兄弟と仲直りをしなさい。それから、来て、その供え物をささげなさい。」

○まとめ

※ガラテヤ 5:22-23

「御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。」